

患者さまとご家族に安心と信頼をお届けするマガジン／

はつらつ通信

2018.3.1 March vol.147

発行：医療法人北志会 札幌ライラック病院 編集：はつらつ通信局



元気な作品がにぎやかに



第3回小中学生作品展を開催しました

地域の方からのご提案でスタートした「小中学生作品展」。第3回目となる今年は1月10日(水)～31日(水)の日程で開催しました。

展示されたのはこれまで同様、文部科学大臣賞などを受賞した全国の子どもたちの絵画や書道作品。豊平・清田区児童作品展のコーナーには、豊園小学校や平岡小学校をはじめ、地域の子どもたちによる元気いっぱいの力作が並び、待合ロビーを訪れる方々を楽しませてくれました。

今回は同時期に「びょういんあーとぶろじょくと」の作品展示もあり、かわいらしい天使のモビールや色とりどりのペーパーフラワーも加わって、これまでより華やかでにぎやかな展示となりました。



病棟紹介 PART 1 4病棟

長期入院の方が中心の療養病棟

心地よく療養できるしくみづくり

当院で一番最初に看護師の申し送り廃止を実現した4病棟
業務の効率化で生まれた時間はケアの質向上に投入

札幌ライラック病院には2〜4階に2A病棟、2B病棟、3病棟、4病棟の4つの病棟があります。各病棟は機能がそれぞれ異なっていますが、病棟階に上がることもない外来患者さまはもちろん、入院患者さまとそのご家族も病室のある病棟以外のことは、あまりご存じないかもしれません。

本紙では今号から4回に分けて、4つの病棟を紹介していきます。第1回目を取り上げるのは4階の4病棟です。松田道子師長に話を聞きました。

患者さまの情報は看護師自ら動いて収集

医療療養病棟の4病棟は、90日を超えた長期入院の患者さまが大半を占めています。病床は36床で、看護師



4病棟ナースステーション

16名・介護員13名の職員が交代で365日24時間業務に当たっています。医療療養病棟は法律によりベッド数に対する人員の配置基準が低く設定されているため、他の病棟に比べ職員の人数が少ない4病棟では、業務の効率化が日々取り組む課題となっていました。「昨年院内の研究

発表会で発表することになったのを機に、業務改善のひとつとして申し送りの廃止に取り組みました」と松田師長。申し送りとは、看護師が交代するときに引き継ぎの内容を口頭で伝達する業務のことです。長年、看護業務の継続に必要な不可欠なものとしてきました。しかし、ときには1時間以上拘束されるなど看護師の負担が大きく、現在では廃止する病院も増えています。

当院の病棟で申し送りを廃止したのは4病棟が初めて。一昨年の春に準備に取りかかり、同年の夏には朝夕両方の申し送りを廃止できました。その過程と結果を発表した昨年2月の研究発表会では、意欲的な取り組みが評価されて奨励賞を獲得。他の病棟が廃止に取り組みむきっかけもつくりました。



申し送り廃止の取り組みを語る松田道子師長

快適な療養生活に清潔を保つ工夫

業務を効率化する一方で、時間とマンパワーを厚く配分しているのが保清潔。清拭、入浴、洗髪などで、患者さまをきれいに保つことを指します。

洗髪では、頭皮の汚れが落ちやすいように、事前にオリブオイルを塗ってタオルとシャワーキャップで蒸し、目の細かな櫛ですいてから洗います。入浴ならば、体調に問題のない患者さまは全員、半身浴であっても可能な限り湯船につかってもらっています。「大変ではあるのですが、お湯につかれるとお尻トラブルも減りますし、もう何年も続けている取り組みです。今は褥瘡もほとんどありません」と松田師長は話します。



入浴前にオイルで頭皮の汚れを浮かせ、すっきり洗髪

現在は週1度の入浴回数を、業務改善を重ねてもう少し増やすのが、4病棟の長期目標です。

小さな要望にも丁寧に親身な対応

ご家族の願いにできるだけ寄り添うのも4病棟が目指していることのひとつです。口から栄養を摂ることが難しい患者さまのご家族から「少しでも口から何か食べさせたい」との要望があった際は、医師やリハビリスタッフと連携をとり、飲み込みテストを何度も行って安全を確認。結果おやつを食べてもらうことができ、大変喜ばれました。



患者さまの情報収集に、治療や処置内容が患者さまごとにまとめられ一覧できるカードックスという記録も活用

また、当院の病棟の中で最も広いホールを持つ4病棟は季節ごとの飾り付けも特色のひとつで、毎年3月にはひな人形が院内を移動する入院患者さまやご家族の目を楽しませています。



その日夜勤の看護師を掲示。窓辺は季節に合わせて飾り替え



4病棟の職員

医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研磨します。

基本方針

- 一、患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二、専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三、職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 四、職種・職域を超えたチーム医療を目指します。



左から小椋悠希看護師、松田師長、塚田ひとみ主任

ヨコの地域連携で介護予防支援

「すこやか倶楽部」で測定を指導

自分を知るための測定に基準づくり

1月12日(金)10時から豊平会館で行われた「すこやか倶楽部」の体力測定会に、講師依頼を受けた当院の佐藤純吾副センター長が出席しました。「すこやか倶楽部」は札幌市の介護予防事業のひとつで、市内の高齢者に向けた健康講座などを月に一度地域の会館で行っています。

体力測定会は毎年2回行われ、高齢の方が自身の筋力や体力の状態を把握する機会となっています。「比較に足る数値を得るには常に同じ基準で測定する必要があります。専門職の技術や知識が求められる部分です」と、理学療法士でもある佐藤副センター長。テーマを測定方法の指導に置き、他病院の理学療法士とヨコの連携を取り、協力しながら資料づくりなどの準備を進めました。



やる気を促す指導で予防効果アップ

当日は測定時の正しい姿勢などを写真で説明してから測定開始。前回より数値が悪いと落ち込みがちですが、「こういう数値のときはここ



に注意してこんな運動をしましょうと、結果をもとにフイードバックをして、次につなげる指導を心がけました」と佐藤副センター長。次回に良い結果を出すことをモチベーションにしてもらい、自宅での運動継続を促しました。そういった工夫もあり、参加者からは「楽しかった」「いい汗かいた」との声をいただくことができました。

このように、当院では地域に医療やりハビリの専門職を派遣しています。講座などをご計画の方は総合支援センターらいらつくまでご相談ください。



札幌ライラック病院は、**機能強化型 在宅療養支援病院**です。

機能強化型在宅療養支援病院とは、下記の要件を満たした病院です。

- ・3名以上の医師が在宅訪問診療に配置
- ・緊急での往診実績が年間10件以上
- ・看取り実績が年間4件以上



送迎付き 企業健康診断

当院では、企業が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

例) 基本健診(聴力・視力・尿・貧血・脂質・血糖・肝機能・胸部X線の各検査、身体測定、問診)

一般料金 **6,000円** 企業料金 **4,000円**



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎ **011-812-8822**

診療時間 [平日] 9:00~12:30 [面会時間] [平日] 14:00~20:00
[土曜] 9:00~12:00 [土日祝] 12:00~20:00

URL <http://www.lilac.or.jp>



「はつらつ通信」へのご意見・ご感想をお待ちしています。

TEL:011-812-8822 E-mail:oooba-h@lilac.or.jp (編集委員:大場・佐藤)